

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	道の駅久米の里
(2) 指定管理者	所在地 津山市宮尾 563-1 名 称 有限会社 アグリ久米 代表者 代表取締役 田村 正敏
(3) 公の施設の所管部署	産業経済部 農業振興課
(4) 指定期間	平成 2 1 年 4 月 1 日 ~ 平成 2 6 年 3 月 3 1 日
(5) 評価対象期間	平成 2 4 年 4 月 1 日 ~ 平成 2 5 年 3 月 3 1 日

2 施設の利用状況

(1) 利用者数等	年間利用者数 303,751 人（前年度 309,208 人） （活菜館 172,297 人 仙人館 49,743 人 食遊館 81,711 人）
(2) 事業の内容	活菜館（久米地域で栽培された農産物の直売施設）仙人館（久米地域の特産品展示販売施設）食遊館（主に久米地域の食材を使ったレストラン）等の管理・運営ほか

3 収支の状況

(1) 収入 （指定管理者の収入）	総額 54,474 千円（前年度 54,978 千円） 利用料金収入 52,446 千円 その他の収入 2,028 千円
(2) 支出 （指定管理者の支出）	総額 53,827 千円（前年度 51,856 千円） 主な支出 人件費 32,803 千円 光熱水費 6,970 千円 修繕・消耗品費等 3,940 千円 委託料 3,162 千円 公告宣伝費 2,009 千円 負担金・公租公課 190 千円 その他 4,753 千円

4 総合評価結果

(1) アンケート調査等の概要	未実施
(2) 指定管理者の自己評価	顧客の集客を図るため、イベント宣伝及びラジオ放送等により道の駅の認知度を高めることに力を入れた。また、各イベントを行い、地域活性化に貢献した。今後は、生産者の高齢化に伴う集荷方法の検討を行う必要がある。
(3) 市の評価	各種イベントの開催や活発な情報発信による集客を図るとともに、顧客サービスの向上に意欲的に取り組んでいる。 利用者数は減少傾向であるが、経営努力により、収支も安定していることから、大いに評価できる。